葉かび病抵抗性ミニトマト

プ ラ レ

美味しい長形ミニトマト
葉かび病に強い！

公益財団法人　園芸植物育種研究所

食味よく，葉かび病に強い長形ミニトマト．

プ ラ レ

特性と栽培ポイント

品種特性

- 果実は赤色長形，12～18g 果肉は粘質多汁で食味がよいミニトマトです．
- 標準糖度（Brix）は 8.0～10.0 になります．
- 中葉で葉幅，節間はやや長く,草勢は普通です．
- 葉かび病（*cf9*），ToMV（Tm2^{a}型）に抵抗性があります．

栽培のポイント

■ 標準施肥量（関東ローム土耕栽培）

N＝10～12　P＝30～40　K＝15～20　Ca＝50～60（成分量 kg／10a）
堆肥 3 t /10a　　追肥する場合は N 成分で 1kg / 10a を目安に行います．

■ 定植適期の苗

抑制栽培では第一花房の蕾が米粒大に確認できる苗を定植します．
促成，半促成，早熟，雨よけ栽培では第一花房が 3～5 開花苗を定植します．

■ 摘果

花数が多い花房は 30 花くらいに摘花すると着果後の肥大がよくなります．

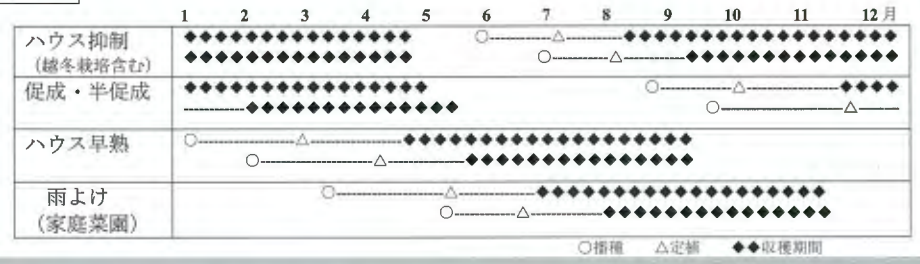
■土壌水分管理

過剰な水管理，急激な土壌水分変化で裂果が多発するので注意します．

■ 接ぎ木栽培の注意

台木使用の際は ToMV 抵抗性遺伝子が Tm2 または Tm2^{a}型を保持した品種を使用します．青枯れ病発生圃場はトマト台木「健 助」が最適です．

作型図



公益財団法人　園芸植物育種研究所　〒270-2221　千葉県松戸市紙敷 2-5-1
TEL. 047-387-3827　FAX. 047-386-1455